

質問書に対する回答 1

件名) 上信越自動車道 蓬平盛土工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書	盛土材（浚渫土）の搬入について、出水期においても4,000m ³ /月程度は搬入されると考えて良いですか。	出水期を含め、通年4,000m ³ /月程度搬入予定です。
2	特記仕様書	流動化処理工について、定置式プラントとは常設プラント又は現場プラントのどちらですか。現場プラントの場合、施工箇所真横に設置して良いですか。なお、特記仕様書記載の仕様を満足するものであれば、特段工法等の指定は無いものと考えて良いですか。	常設プラントを想定しています。特記仕様書記載の仕様を満足するものであれば、工法等の指定はありません。
3	特記仕様書	盛土工B1について、作業内容に段切も含まれており、盛土箇所の法勾配が5分程度と想定されますが、この現場条件でも段切を実施するのでしょうか。	現時点では実施することを想定していますが、段切の実施有無は設計要領第一集 土工建設編 3.盛土1-8-2(2)に従い判断することになります。
4	割掛対象表 割掛対象表参考内訳書	御所沢ヤードへの敷鉄板敷設は割掛項目としておりますが、盛土部でも敷鉄板が必要となるため、これらの費用は盛土施工費等に割掛計上する内容か、設計変更が可能な内容か、どちらですか。	盛土の施工にあたり敷鉄板が必要と判断される場合、その費用は契約単価に含めてください。
5	割掛対象表 割掛対象表参考内訳書	盛土工B2の割掛項目のうちボックスカルバート上への大型土のう設置について、降雨による泥水流出が懸念されますが、設計通りの内容で積算すれば良いですか。なお、設計以外の対策が必要となる場合、設計変更の対象ですか。	ボックスカルバート端部は、泥水流出対策を蓬平工事（先発工事）にて実施するため、本工事での対応は不要です。
6	割掛対象表 割掛対象表参考内訳書	割掛項目の高盛土仮排水設置の詳細図及び材料仕様を公表願います。	設計要領第一集 土工建設編4. 高盛土・大規模盛土 8-6を参照願います。
7	その他	盛土工B1施工箇所について、谷側は親杭横矢板土留が存在しますが、横矢板や腹起材及びアンカー材の撤去は必要となりますか。また、山側は5分程度のオープン掘削と想定されますが、モルタル吹付等の補強はされていますか。モルタル吹付等が存在する場合、撤去は必要となりますか。	谷側の親杭横矢板の横矢板、腹起材、アンカー材の撤去はしない計画です。 山側には、大型ブロック積、モルタル吹付箇所等がありますが、撤去・掘削しない計画です。
8	その他	盛土工B1の施工方法について、STA. 356+20～40m付近はカルバート上への車両乗入部造成ため、片側のみを先行して盛土する必要がありますが、これによるボックスカルバートへの偏圧は考慮せずに施工可能ですか。	STA. 356+20～40m付近はカルバート上への車両乗入部造成済みであり、車両乗入可の状態引き渡します。
9	その他	交通保安要員の単価について、現時点での単価で見積提出すれば良いですか。なお、年度切替により単価が上昇した場合、インフレスライドの扱いとし設計変更が可能ですか。	開札時点で施工可能な単価で見積提出をお願いいたします。賃金等の変動があった場合には契約書第26条に基づき協議します。 なお、共通入札公告2-5-6に記載のとおり、本工事はインフレスライドの適用対象です。